



高槻キャンパスでギフトを受け取った学生

学生にプレゼントを渡す前田学長

SOCIAL コロナ禍で各大学が様々な学生支援 関西大学は越年の食料品プレゼント

1月に入ってコロナ禍で大阪、東京などに非常事態宣言が出されるなど、市民の暮らしへの影響は計り知れない。学生への影響も同様で、各大学とも様々な支援策を打ち出している。

全国大学生生活協同組合連合会が昨年7月に行ったウェブ調査(回答9086人)によると、以前に比べアルバイト収入が「大きく減少」「少し減少」という学生の割合は31%だった。「あったはずの仕事がどんどんなくなり、去年の今頃と比べると、10分の1ほどの収入」などの声が相次いだ。

そこで各大学ともあの手この手で経済的な支援対策を始めた。主に奨学金の拡充などだが、中にはそれ以外に「食」に力をいれる大学もある。全国的には福岡県の久留米大学が「100円夕食弁当」を昨年5月から提供し始めた。近畿では関西大学が11月から同様のサービスを始

め、年末にはさらに独自の「年越しセットの無料配布(500人分)」を千里山、高槻など4キャンパスで行った。

セットは紙袋に入れた年越しそば代わりのカップ麺、レトルトご飯やカレーの詰め合わせで、大学や保護者会の「関西大学教育後援会」が用意した。袋には芝井敬司理事長、前田裕学長名の「この機会に、本に親しむ機会を作り、心豊かな時間を過ごしてください」とのメッセージが同封された。

文学部の4年生は「大学最後の冬休みですが、群馬の実家には帰省せず大学の図書館にこもってたくさんの本を読みたい」、香川県小豆島出身の学生は「島にはお年寄りが多いので、家族と相談して帰省はあきらめた。一人きりの年越しなので、食品のプレゼントはうれしい」と話した。

コラム COLUMN

梅花から「令和」を込めて

ひとり愛でる梅の花



「令和」が生み出された「梅花の歌三十二首 并せて序」の中には、筑前の守であった山上憶良が、次のような歌を詠んでいます。

春されば まづ咲くやどの 梅の花
ひとり見つつや 春日暮らさむ
波流佐礼婆 麻豆佐久耶登能
烏梅能波奈 比等利美都夜夜
波流比久良佐武 筑前守山上大夫

(巻5-818番歌)

「春が来るとまず咲く家の梅の花を、ひとり見ながら春の一日を暮らすことか」と。大勢の中にいるはずなのに、どうしてひとりで見ると歌を披露したのか。「やっぱり皆で楽しむのが一番ですよね。」との意味を込めた? 孤独だった? あらかじめ家で作っておいた歌を披露した? そうなら、宴の主催者であった大伴旅人の趣向を見抜いていたことになりそうです。しかし、前の人がどのような歌を詠んでも、お構いなしに披露するのは躊躇われますね。

実は「ひとり」との表現、積極的に詠まれるようになるのは、奈良時代に入ってからです。『万葉集』の早い時期の歌には、人々の心をひとつにする力がありました。個性が豊かに発揮されるようになると、世界観が多様化します。そのような中に「ひとり」との表現がトレンドを迎えます。憶良は「どのように展開されますか?」と誘って

いるようです。続く豊後の守、大伴大夫は、「やど」の梅の花を受けて、

世の中は 恋繁しそや かしあはば
梅の花にも ならましものを
余能奈可波 古飛斯宜志恵夜
加久之阿良婆 烏梅能波奈奈母
奈良麻之勿能怨 豊後守大伴大夫

(巻5-819番歌)

「世の中は恋が激しく辛いものなのか、こんなことなら梅の花になれたらよかったのに」と詠んでいます。「お慕いする憶良様が、家の梅をひとりで愛でられるのなら、私はその花になれたらよかったのに」と、恋を演出しているように読めます。旅人が催した宴の主賓は「梅の花」。他にも素材を組み合わせたり。つぼみの梅を詠んだかと思えば、満開にしたり、散らせたり。趣向を凝らすところに、集う者たちの知的な遊び心を楽しむことができます。

TEXT

梅花女子大学教授 市瀬 雅之

現代訳から原文までを用いて『万葉集』に文学を楽しむほか、『古事記』や『日本書紀』等に日本神話や説話、古代史をわかりやすく読み解く。中京大学大学院修了 博士(文学)。著書に『大伴家持論 文学と氏族伝統一』(おうふう)1997年、『万葉集編纂論』(おうふう)2007年、『北大阪に眠る古代天皇と貴族たち 記紀万葉の歴史と文学』(梅花学園生涯学習センター公開講座ブックレット)2010年。ほか執筆・講演・講座多数

俳句 / HAIKU

12月25日締切りでご投句いただいた中から、山口昭男先生に入選作品を選んでいただきました。

「優秀賞」

ジープの裾のほつれも十二月

箕面市 高橋 真美

「入選」
初売や赤札の犬眠りおり
箕面市 大石 典子
ベトナムの空気が漂ってきます。まだ浅いのですが、この欠伸は春です。
門前の猫の欠伸や春浅し
豊中市 安藤 知明
冬日和老いゆくの目を話題とし
高槻市 宮本 正章
老人が集まればみなこの話題になるのでしょうか。冬の日向が暖かいです。

「佳作」

右近像のかたなの街のクリスマス
高槻市 宮本 正章
冬林檎ベイトーベンへ贈るつが
豊中市 小倉 佳子
今日の日は用事はなくて風邪心地
茨木市 河本 要
朝礼の耳は一礼ごとに冷え
箕面市 高橋 真美
先生のセーター猫の毛まみれの
箕面市 高橋 真美

「つぶやき評」

選句の際には、住所や名前は見ません。終わった後、一覧にして作者を確認しています。先月も今月も優秀賞は同じ方でした。とことん挑んで来られています。他の投句者からもその気持が伝わってきます。嬉しいことです。

SELECT



1955年 神戸市生まれ。1980年「青」に入会。波多野爽波に師事。2000年「ゆう」入会。田中裕明に師事。編集担当。2010年俳誌「秋草」を創刊し主宰する。毎月発行。句集に『書信』『讀本』『木簡』がある。2018年句集『木簡』で読売文学賞受賞。日本文藝家協会会員。

選者
山口 昭男
やまぐち あきお

【俳句の応募方法】
氏名・住所・年齢・明記のうえ、ハガキ、封書、FAX、下記の応募フォームのいずれかからご応募ください。

【宛先】
〒566-0001 大阪府摂津市千里丘1-13-23
株式会社シティライフNEW 俳句係まで
FAX 06-6368-3505

【応募フォーム】
<https://pro.form-mailer.jp/fms/f413b102177160>

※締め切りは毎月25日必着 ※いずれも一人5句まで
※掲載は次々号となります
※佳作は掲載をもって発表とさせていただきます。
※お名前と作品を掲載します。

FM COCOLO × CITYLIFE / 音楽のCOCOLO Vol.20

FM COCOLOの人気DJが季節やテーマに合わせた音楽を紹介。

radiko なら、パソコン・スマートフォンでFM COCOLOが無料でクリアに聴ける!

FM COCOLO WHOLE EARTH STATION

あの頃、憧れた

大人の極上ラブソングスが詰まった一枚



ALBUM
Rapture
(1986)
—
ARTIST
Anita Baker

バレンタインチョコで盛り上がる季節ですが、本来のバレンタインデーに思いを馳せてロマンチックな一枚をご紹介します。「大人の女性」に憧れていたティーンズの頃、耳にした極上ラブソング。妄想デートで何度もBGMにしていたのが、アメリカのシンガーソングライター、Anita Baker 1986年発表のアルバム、「Rapture」。80年代中頃から「クワイエット・ストーム」というジャンル(元はSmokey Robinsonの楽曲名)が注目を浴びていた頃、このアルバムのオープニング曲、「Sweet Love」を始め、ドラマチックで薄げそうな大人のラブソングが当時は流行りました。大人のデートに欠かせない(であろう)一枚を聴きながら、あの頃は少女漫画を読み、いつかは素敵なデートを!なんて夢見ていたような(笑)。後にアルバムに参加している多くの著名スタジオミュージシャン達のラインナップを見て、納得の音。このアルバム一枚でお洒落なバレンタインを演出してくれる事間違いなしです。♪Happy Valentines♡

アニタ・ベイカー / 1958年1月26日米国オハイオ州トリッド生まれ。女性R&Bシンガー。79年にシンガーとしてデビュー。83年のアルバム『ザ・ソングストレス』でソロデビューをはたし、86年の『ラブチューア』ではジャズのクラシカルな雰囲気とアーバン・ソウルを融合し、洗練されたアナログのサウンドで大ヒット。続く88年の『ギヴィング・ユー・ザ・ベスト』の全米ヒットにより80年代のブラック・コンテンポラリー界を代表する女性シンガーとなった。

SELECT DJ

佐野 瑛厘
ERI SANO



10月16日生まれ。O型。小学校から高校までアメリカ・ロサンゼルスで過ごす。帰国後は名古屋の南山短期大学を卒業後、航空会社のグラウンドスタッフとして勤務。その後、ラジオDJに転身。抜群の語学力と音楽への興味と知識、好奇心などを生かして、ラジオのDJにとどまらず、海外から訪れる有名ミュージシャンなどの通訳、さらにナレーター、司会者としても活躍。カラパナのベーシストであり音楽ディレクターでもある、佐野健二は実兄。「PACIFIC OASIS」(月曜・木曜 10:00-14:00)をカマサミ・コングとともに担当。番組Twitter @765PacificOasis